

# 外国人と前向きに協働でき タフに渡り合える大人を育成したい

## 西武学園文理中学・高等学校



他にあまり類を見ない国際教育部というセクションを10年以上前に設置した学校、それが西武学園文理中学・高等学校です。この事実だけでも同校のグローバル教育にける情熱が感じ取れるはず。では、具体的にはどのようなプログラムがあるのでしょうか。その実際について、高校校長の柴田誠先生と国際教育部主任の四十万俊幸先生に語っていただきました。

### 学校プロフィール

〒350-1336 埼玉県狭山市柏原新田311-1  
西武新宿線「狭山市」駅、西武池袋線「稲荷山公園」駅、西武池袋線・JR八高線「東飯能」駅、東武東上線・JR埼京線「川越」駅、東武東上線「鶴ヶ島」駅からスクールバス・路線バス8～25分  
TEL 04-2954-4080 (代) URL www.bunri-s.ed.jp

### 国際教育部を10年以上前に設置 国内外を問わずに進学をサポート

——御校には国際教育部というセクションがあるそうですね。

**柴田** 中高各学年で実施される海外研修・留学などの国際教育プログラムを統括しており、10年以上前に設置しました。研修対象の学校を決めて研修内容を策定したり、保護者の方向けに留学・海外進学説明会を年に3回開催したりするなど、本校の国際教育プログラムはこのセクションを中心に回っています。

**四十万** 生徒が将来の夢にアプローチすることをサポートするのが、私たち教員の役目です。グローバル化が進む今、学びたい学問は海外にあった、将来は海外で働きたい、というケースは珍しくありません。こうした流れを背景に、本校では国内外を問わずに大学進学をサポートし



英語科2年生 / 3週間のオーストラリア語学研修



高校校長  
柴田誠先生

ています。近年では年に数人が海外の大学に進んでいるのですが、これも国際教育部が多彩なプログラムを提供しているからこそだと思っています。

### 高2で必修の海外研修旅行 成果は各自が文理祭で発表

——高2のときに行われる海外研修旅行は必修とお聞きしました。プログラムの特徴を教えてください。

**四十万** 科によって異なります。普通科はオーストラリアかシンガポール・マレーシアの二つのコースから選択できます。オーストラリアはファームステイによる異文化体験が中心です。シンガポール・マレーシアでは学校訪問をして同世代の生徒と今後の世界をどうやって切り開いていくかを議論します。なお、文理中学校では3年生でイタリアへの研修旅行を必修としており、文化・文明の発祥の地の一つで教養を高めることをその目的と



理数科2年生 / アメリカ研修でNASAを訪問

しています。ローマ教皇との謁見式に参列するというイタリアならではのイベントもあります。

理数科はアメリカに行き、NASAのケネディ宇宙センターを見学したり、現地の小学生に英語でロボットの歩行プログラムをレクチャーしたりします。英語科はオーストラリアでホームステイし、現地校の授業に通います。

研修期間は普通科と理数科が7日間ですが、英語科はやや長く21日間です。帰国後は科を問わず、全員が文理祭（文化祭）でレポートを発表することになっています。

——この研修旅行は高校3年間での一大会事といえそうですね。そうしたことを知って高校から入学する生徒もいるのでしょうか。

**柴田** いると思います。実は、本校で一日置かれる存在が、高入生です。という

のも、本校の内進生は小学受験か中学受験をした生徒ですから、3年前に受験を経験した中入生はまだしも、小入生の受験は9年前にさかのぼるため、高入生は勉強を頑張った人として内進生たちの見方が違うのです。

### 中身の濃いUCLA英語研修 ターム留学と年間留学も

——希望者対象ですが、高1ではUCLA英語研修がありますね。

**四十万** 高2の希望者も対象にしていますが、この研修は中身がかなり濃い点が大きな特徴です。午前中は朝9時からUCLA（カリフォルニア大学ロサンゼルス校）で他国の生徒と一緒に英語の学習を行い、午後は「フィールドトリップ」としてロサンゼルスで英語による多様なコミュニケーションを体感します。夜は19時から21時までUCLAの学生とディスカッションやディベート。「どんな人生を送りたいか」「将来の目標は何か」など、自分自身を英語で突き詰めていくため、得難い経験になるようです。生徒にとっての一日はまだ終わりません（笑）。21時から22時までは他国の生徒とゲームやサッカーなどのアクティビティを楽しみます。9日間にわたってこうしたスケジュールが組まれているため、内容は3週間程度のステイにも引けを取らないはず。

——他にターム留学と年間留学もあるそうですね。

**四十万** 約3カ月間、オーストラリアかニュージーランドで過ごすのが、昨年度から始めたターム留学です。今年度は来年1月下旬に出発する予定ですが、今のところ、中3・高1・2の合計で17、18人が申し込んでいます。一方、年間留学はアメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランドのいずれかに滞在するもので、期間は約1年間です。

### 実践英語と受験英語を融合 授業で総合的な英語力を

——国内で行われるプログラムにはどんなものがありますか。

**四十万** 例えば、英語科の高1と、中2から高2までの希望者を対象に行うのが

### 西武学園文理高校 2019年度 国際教育プログラム

	高1	高2	高3
海外研修	—	研修旅行(必修) 普通科 オーストラリアまたはシンガポール・マレーシア 8/19～25 など 理数科 アメリカ 8/20～26 英語科 オーストラリア 7/12～8/1	—
英語研修	English Spring School 3/26～28 多摩永山情報教育センター(昨年度)		—
	ハーバード大学英語プログラム(英語科高1必修+中2～高2希望者) 7/30～8/1 本校		—
	UCLA英語研修(高1・2希望者) 7/14～7/22 アメリカ・ロサンゼルス		—
海外留学	TGG1日研修(英語科必修) 5/28 東京グローバルゲートウェイ		—
	年間留学(単位認定/休学)(約1年間) アメリカ・カナダ・イギリス:8月中旬～ オーストラリア・ニュージーランド:1月下旬～		—
	ターム留学(約3カ月間) オーストラリアまたはニュージーランド:1月下旬～4月初旬		—
教科横断	留学説明会/海外進学説明会 4/20・10/26・2/22 本校		—
	国際教育×模擬国連(グローバルコース必修)	国際教育×模擬国連(英語科必修)	—
	国際教育×SDGs(全員)		—
その他	国際交流プログラム[留学生受け入れ/グローバル講演会等]		—
	ALTゼミ[会話・ディベート・ディスカッション・英検対策など] 本校		—

※英検は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

「ハーバード大学英語プログラム」です。これはハーバード大学の学生とディスカッションやプレゼンテーションなどを通じて意見交換し、主体的・分析的に物



国際教育部主任  
四十万俊幸先生

事を考え、論理的に伝えるコミュニケーション能力を高めるといいます。少人数のグループに分かれて3日間行います。さらに、高1・2の希望者を対象に、国内

の宿泊施設で行うのが、English Spring Schoolです。ネイティブの講師と行う英語漬けの2泊3日のプログラムです。

——受験英語は4技能化が明確に打ち出されるなど、過渡期にあります。実践英語と受験英語との融合はどのように図っていますか。

**四十万** 40分間、1対1でネイティブと話すオンライン英会話の授業を高1・2で週1回実施しています。この授業ではスピーキングとリスニングが鍛えられます。また、「コミュニケーション英語」の授業はリーディングが中心ですが、あるトピックに関してどう考えたか、グループ学習をし

たり、プレゼンテーションをしたりもします。ライティングやスピーキングの力も試されるわけ。聞き手の生徒には質問もさせますので、思考力が求められずし、話し手は論理的に考えなければなりません。このように、本校では総合的な力が付くよう授業を工夫しています。

——最後に受験生にメッセージをお願いします。

**四十万** 日本語で話す内容を英語で100%伝えられるような力を付けさせたいですね。そして、外国人とも前向きに協働でき、自分もハッピー、世の中もハッピーに、そして社会に貢献できる人材を輩出できればと思っています。

**柴田** 外国人が日本にどっと入ってくる時代がすぐそこまでやっています。そんなときに日本人らしい奥ゆかしさで一步下がるのではなく、むしろどんどん前に出るような生徒を育てたいと考えています。外国人とタフに渡り合える大人になりたい中学生に入学してほしいですね。



普通科2年生 / シンガポール・マレーシア研修にて現地の人々と交流